

## 背景

- 気候変動は重大かつ緊急な地球規模の課題
- アセアンの諸都市で深刻な大気汚染
- 環境は中長期的な視点で取り組むべき課題

**第6回日ASEAN交通大臣会合(2008年11月、マニラ)において、  
環境に関する行動計画の策定開始を承認**

## 検討の視点

- 温暖化ガス削減と大気汚染物質削減等の両立(コ・ベネフィット・アプローチ)
- 移動の起点から終点までを一貫して捉える等マルチ/クロスモーダルな視点での検討
- 人材育成、法制度強化の両面にわたる能力開発(キャパシティ・ディベロップメント)
- 国際機関(ICAO、IMO)、交通事業者等の関係者との連携(共同実験での協力等)

## 今後の進め方

日ASEAN交通連携WG、環境に係る専門家会合、日ASEAN次官級交通政策会合(来夏日本で開催予定)等の場を通じてアセアン各国の交通省と検討を進め、来秋開催予定の第七回日ASEAN交通大臣会合で行動計画案の承認を目指す。

**第7回 日ASEAN交通大臣会合(2009年秋予定)での承認を目指す**